

このソフトについて

このソフトウェアは、背景のパスをとる時の補助線を作成する Photoshop スクリプトです。

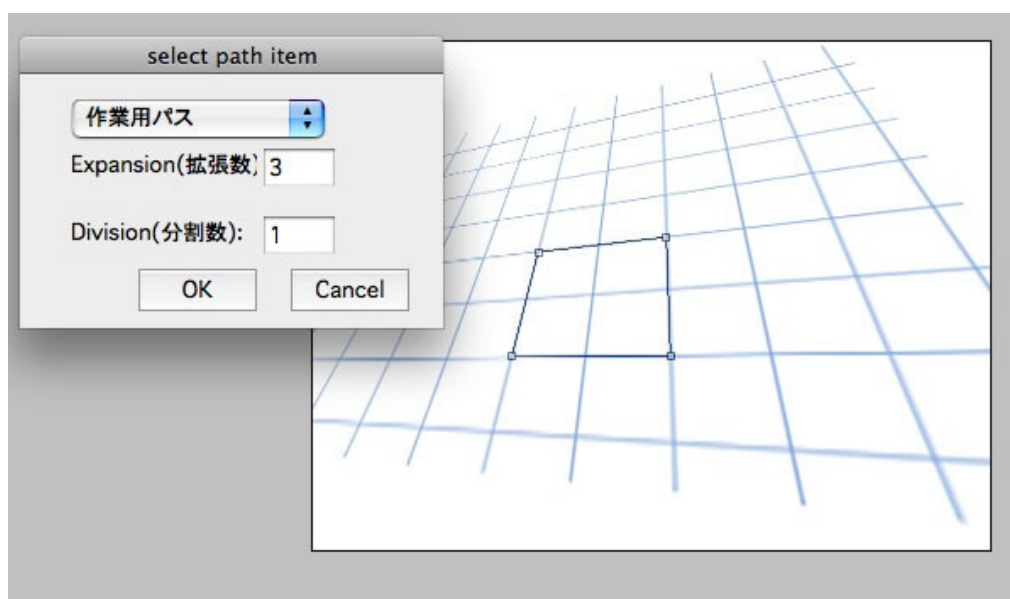
スクリプトの使い方

Photoshop の書類を開き、パスを引きたい平面に合わせてパスの四角形を作図します

(例えば タイルの床の写真があったら 写真上のタイルの4隅に合わせて4点のパスを打つ)

「ファイル」メニューのスクリプト>参照で

『MakePersLine.jsx』を選択してスクリプトを実行します

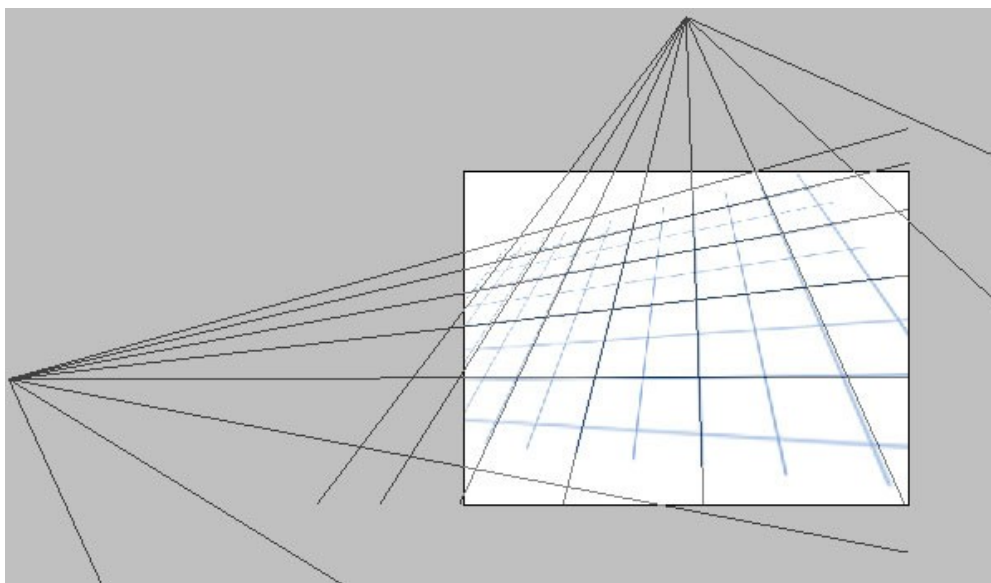


スクリプトを実行すると入力用のウィンドウが開きます

プルダウンメニューにはパスの一覧が出るので四角を作ったパスを指定してください

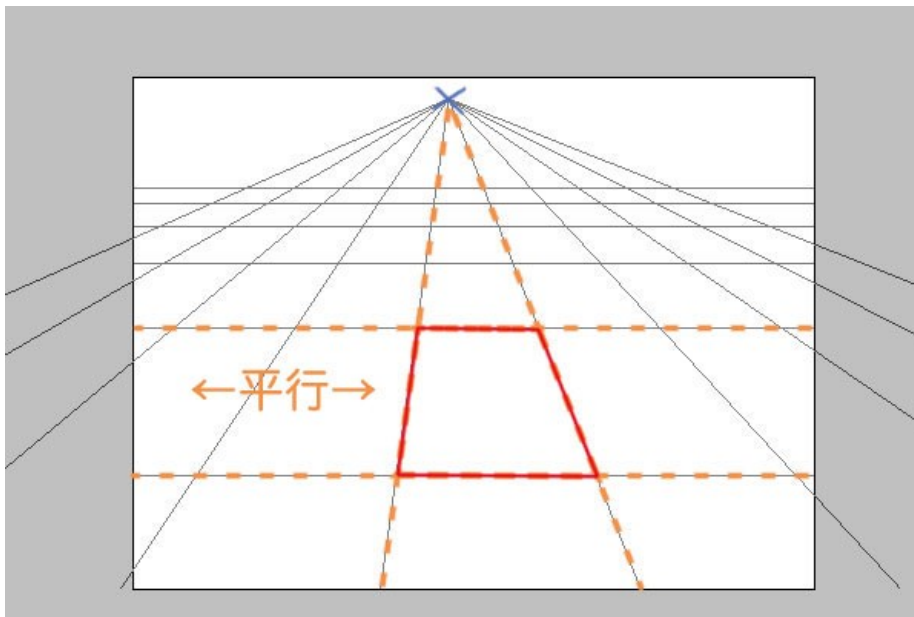
拡張数は元の四角の両側に増やす線の数

分割数は元の四角より細かい線を引きたい時に指定します。



詳しい解説

このソフトは指定したパスから先頭4つ分のアンカーポイントを読み込んでその4頂点で作られる辺の延長線の交点を計算して消失点(VP)としています。



この時

交点が2つだった場合	: 二点消失
交点が1つだった場合 (一組の辺が平行だった場合)	: 一点消失
四角が平行線で構成されていた場合	: 平行線を等間隔に配置

のように計算します。

注意事項

指定するパス (パスアイテム) には 作図用の四角以外は描かないようにお願いします。
また、Photoshop の仕様上 このスクリプトを実行すると
『作業用パス』にある パスは消去されますのでご注意ください。

通常 パースの作画をする場合、地面等の消失点は水平線上になりますが、
当ソフトウェアで消失点の位置が水平線上にあるかは計算しません
基本的な作画の基礎ができている方の利用をお勧めします。

当ソフトウェアは Adobe PhotoshopCS3 でテストしております。

PhotoshopCS 以降で動作するように作成しておりますが

完全な動作の保障 ならびに 出力結果の正確性に関して保障をしかねます

また、当ソフトを利用により発生したいかなる損害も 作者は一切の責任を負いません

雪見月

yukimi@moemoe.gr.jp

<http://yukimi.moemoe.gr.jp/>